



吉原3中が優勝 —中体連駅伝大会—

中体連駅伝大会を11月10日、田子浦海岸堤防で行ないました。大淵中、富士中など10校が参加し10区間のコース(1区間4.4km)で健脚を競い合いました。記録は雨が降っていたのであまりよくありませんでしたが、吉原第3中学が2時間27分9秒で優勝しました。なお、区間最高は清水敏行君(3中)の13分57秒でした。



富士川河原で「飯ごうすいさん」

—南中の全校生徒633人が—

富士南中学校では、秋の遠足のかわりに、全校生徒(633人)が富士川河原で「飯ごうすいさん」をさきごろ行ないました。4~5人のグループで料理をつくりましたが、河原には130余りのカマドができあがり、男子は御飯たき、女子はスキヤキやサラダなどおかず

づくりにいつしようけんめい。まわりは、いいにおいがいつぱい、みんなの手作りとあつてすこしかたい御飯もなんのその一。食事をしてから、クラスごとにゲームやバレーボールなど軽い運動、自然を満喫し1日を楽しくすごしていました。

田子小でサイエンスカー教室

田子小の6年生は、11月15日サイエンスカー教室を行ないました。これは県児童会館が今年の10月からはじめたもので、動く科学館と呼ばれ、理科の実験道具を自動車に積んで、県内の小学校や少年団体を対象に回っているも

のです。田子小では、強力磁石や大型レンズ、双眼実体顕微鏡などを使つて勉強しました。

【写真は強力磁石を使つて、発電機の原理などを勉強する6年2組の生徒たち】



富士市の面積は...

工場や住宅、商店、畑などが集まつて大きな都市が生まれる。富士市も昔は13の町や村にわかれていたんだけど、だんだん一緒になつて、41年11月1日に、いまのようになつたんだ。面積も静岡県で8番目に大きくなり、ちょうど清水市と同じくらいになつたよ。東西の長さは18km、南北の長さ27.5km、周囲105km、面積は215.34平方kmもあるんだ。だけど、人の住んでいるところは面積の10分の1しかなく、あとは山林、畑、田んぼなんかが多いんだ。なかでも山林が一番大きく富士市の面積の3分の1以上をしめているんだ。ところで、富士市にはいま192,345人の人が住んでいるけど、なかでも一番多く住んでいるところは広見町で、商店が集まっている富士駅付近や吉原本町付近も多いんだ。

